

\\ “これから始める方” “臨床をより深めたい方” 必見! //

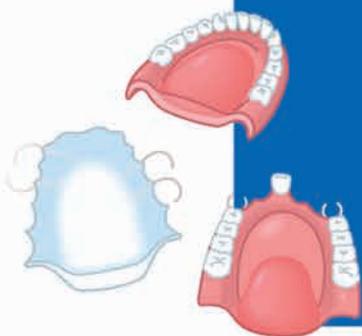


新版 開業医のための

摂食嚥下
機能改善

と

装置の
作り方



超入門

口腔機能低下症・摂食機能療法・
舌接触補助床(PAP)の基本がわかる

Q&A 55

小野高裕／阪井丘芳 [監著]

前田芳信／堀 一浩／野原幹司／小谷泰子／中島純子／熊倉勇美 [著]

新たに「口腔機能低下症」に関する章を加えた待望の増補改訂版完成!

おもに開業歯科医とスタッフを対象に、摂食嚥下リハビリテーションに取り組む際に必要な「摂食機能療法」と「舌接触補助床(PAP)の作り方」の本邦初のガイドとして好評を博した初版に、保険導入された「口腔機能低下症」に関する知識やその診断、改善に役立つ情報等を加えた計55のQ&Aにリニューアル。従来の知識+αでできる・取り組む 充実の入門書。

QUINTESSENCE PUBLISHING
日本

●サイズ:A4判 ●112ページ ●定価 本体6,000円(税別)

クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <https://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



“歯科だからできる” 口腔機能の回復・維持・向上のための支援がよくわかる!!

第1章 口腔機能低下症とは

- Q 1 口腔機能低下症にはどのような病態が含まれますか？
- Q 2 口腔機能低下症はどうやって診断するのでしょうか？
- Q 3 口腔機能低下症の診断に用いられる検査の方法を教えてください
- Q 4 口腔機能低下症と診断された患者さんの指導・管理方法を教えてください

第2章 摂食機能療法とは

- Q 5 摂食機能療法の目的を教えてください
- Q 6 摂食嚥下障害ではどのような症状がでますか？ 教えてください
- Q 7 摂食嚥下障害の原因にはどのようなものがありますか？
- Q 8 摂食機能療法の効果を教えてください
- Q 9 どのような職種が摂食機能療法にかかわりますか？
- Q10 嚥下障害は歯科が診るのですか？ 耳鼻咽喉科やリハビリテーション科ではないのですか？
- Q11 摂食機能療法が必要な患者さんはどのくらいいますか？
- Q12 摂食機能療法を行うときの注意点はありますか？

第3章 摂食機能療法の実際

- Q13 摂食機能療法の対象者はどんな方ですか？
- Q14 どのように摂食嚥下機能を評価すればよいですか？
- Q15 嚥下内視鏡検査とはどのような検査ですか？
- Q16 訪問診療でできる間接訓練にはどんなものがありますか？
- Q17 呼吸リハビリテーションが有効と聞きましたが、その意義と方法を教えてください
- Q18 直接訓練はどのように行えばよいのでしょうか？
- Q19 リスク管理はどうすればよいのでしょうか？
- Q20 チームアプローチは具体的にどのように行えばよいのでしょうか？
- Q21 食事介助の方法を教えてください
- Q22 保険請求の仕方(カルテの書き方)はどのようにすればよいのですか？
- Q23 診療の流れ(在宅・施設)を教えてください
- Q24 診療の流れ(病院)を教えてください

第4章 摂食嚥下障害と口腔内装置

- Q25 摂食嚥下リハビリテーションにおける義歯の役割は何ですか？
- Q26 摂食嚥下障害の患者さんには積極的に義歯を装着すべきでしょうか？
- Q27 摂食嚥下障害の患者さんに義歯を装着してもうまく使ってもらえないのですが……
- Q28 摂食嚥下リハビリテーションで役立つ口腔内装置にはどんなものがありますか？

- Q29 手術によって顎に欠損がある患者さんの補綴装置について教えてください

第5章 PAPの目的と効果

- Q30 PAPを装着するとどこが改善するのですか？
- Q31 どのような嚥下障害の患者さんに効果がありますか？
- Q32 PAPの効果が期待できない患者さんはいますか？
- Q33 どのタイミングで製作を検討したらよいのでしょうか？
- Q34 PAPを装着すると、むせなく何でも食べられるようになりますか？
- Q35 PAPを作ったのですがあまり使ってくれないみたいです……

第6章 PAPの診断・設計・製作

- Q36 PAPを製作する前にどんな問診や検査をしたらよいですか？
- Q37 フードテストではどんなことがわかりますか？
- Q38 義歯型のPAPと口蓋床型のPAPについて教えてください
- Q39 印象採得のときに注意することはありますか？
- Q40 咬合採得のときに注意することはありますか？
- Q41 咬合高径を下げた場合に注意することを教えてください
- Q42 PAPの形態を形成する際の材料を教えてください
- Q43 PAPの形態を形成する際に行ってもらいたい運動について教えてください
- Q44 舌のボリュームがほとんどなく、PAPが大きくなりすぎてしまうのですが……
- Q45 PAPが厚いために重くなってしまいます。どうすればよいのでしょうか？
- Q46 PAPの後縁が厚くなりました。どうすればよいのでしょうか？
- Q47 PAPを用いた嚥下訓練法について教えてください
- Q48 PAPの調整方法について教えてください
- Q49 PAPを用いた治療の保険算定項目にはどのようなものがありますか？
- Q50 PAPを用いたリハビリテーションで連携可能な医療施設をどう探せばよいのでしょうか？
- Q51 軟口蓋挙上型鼻咽腔部補綴装置(PLP)の適応症と作り方について教えてください

第7章 歯科医師と言語聴覚士との連携

- Q52 歯科医師が言語聴覚士(ST)と連携することでどんなメリットがありますか？
- Q53 歯科医師が身近なSTを探すにはどうしたらよいですか？
- Q54 STに口腔内装置の適応の評価を依頼できるのでしょうか？
- Q55 PAPやPLPの製作・調整においてSTと歯科医師は具体的にどう連携したらよいですか？

きりとり線

注文書

新版 開業医のための摂食嚥下機能改善と装置の作り方 超入門
口腔機能低下症・摂食機能療法・舌接触補助床(PAP)の基本がわかる Q&A 55
 モリタ商品コード:208040681

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
 ※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。